

株式会社ジェイコム東京 すみだ・台東局

2022年度放送番組審議会 議事録

1. 開催日時

2023年3月15日（火）11時より

2. 開催場所

東京都墨田区堤通1-19-9 リバーサイド隅田 8F

株式会社ジェイコム東京 すみだ・台東局

3. 出席者

委員長 : 松本 潔様

委員 : (ご出席) 高橋 正実様、酒井 孝昌様
(ご欠席) 川口 卓志様、南部 友孝様

事業者側 : すみだ・台東局 局長 澤山 順、すみだ・台東局 地域プロデューサー 山崎 孝之、
すみだ・台東局 地域プロデューサー 高田純一
株式会社ジェイコム東京 地域コミュニケーション統括部 鈴木 基之
足立事務所 拠点長 大河原明子

4. 新委員ご紹介

事業者側より、出席した委員全員の紹介があった

5. 委員長選出

松本 潔委員長が全委員の賛同をもって選出された

6. 報告事項

事業者側から事業報告及び J:COM チャンネル(11ch)と J:COM テレビ(10ch)について報告

7. 議題（審議番組：『ジモト応援！つながるNews』）

各委員からは、審議番組に関して以下のような意見が出された

- 地域の様々な出来事を貴重な記録映像として放送してもらい感謝している。地域の活性材料になればう

れしいと感じている。

- J:COMは地域のメディアとして区民との信頼感ができている様子が番組から伝わる。
- いろいろな地域の商店街の活動などが紹介されており、商店街運営をする立場にとって情報が収集でき大変参考になっている。
- ローカルニュースは地上波では少ない。住民は掘り下げた内容を知れてうれしい。

事業者側からは以下の発言があった

- 取材希望がある場合は、すべて地域プロデューサーへ連絡頂いて問題ない。地域プロデューサーを窓口として、社内番組制作チームと連携して対応する。
- 現状のニュースのアーカイブ映像は、放送終了後1週間しか見ることができない。若者世代へのプロモーションとしては有効だと思う
- 撮影スタジオを各地から放送するよう変更したが、街の移り変わりが感じられて良いという反応であった。

8. その他の番組、放送に対するご意見

委員から以下の意見があった

- 高校野球の生中継番組は、地域の学校を応援出来て良い企画で楽しみにしている人が多いので、今後も続けて欲しい。
- 大人だけでなく子供たちが楽しめるスポーツ番組はよい（少年野球大会など）。

事業者側から以下の発言があった

- 地域の子供たちの成長を地域メディアならではの切り口で紹介することは重要なことと受け止めているので、今後とも青少年育成の観点からも地域に貢献していきたい。
また、地元のプロスポーツチームがあることで、子ども達が地域を誇りに思い地域を盛り上げるための応援番組は認知拡大のために必要であり大事と感じている。

委員から以下の意見があった

- 今年は関東大震災から100年。後継に伝えることは重要と感じているため、是非番組にして欲しい。
- 音楽や踊りなど地域ならではの伝統芸能を紹介しても良いのではないか。
- 「銭湯」は時代背景が見える業種なので、ぜひ番組で今後取り上げて紹介して欲しい。

事業者側から以下の発言があった

- ご提案感謝している。区民の関心ごとや伝統の継承に役立つコンテンツの提供については、両区と連携し広報番組などでも企画できないか提案してみたいと思います。

委員から以下の意見があった

- イベントの様子を紹介することは多いが、事前告知に関しても更に協力をしてもらいたい

事業者側から以下の発言があった

- 番組の尺が決まっており複数の地域ニュースを取り上げるため告知関連が少なくなっていたが、徐々に増やしている。今後とも情報がありましたら早めに共有いただけると助かります。

委員から以下の意見があった

- J:COMは地上波にはできない「地域の情報」を深掘して紹介できる唯一のメディアなので、これからも地域と一体になって頑張って情報発信を続けて欲しい。

9. 澤山局長よりお礼とご挨拶

コロナによる影響はまだまだ続いているが、徐々に明るい兆しが見えています。

皆様から直接様々なご意見を頂戴できることは大変ありがたいことですので、ご意見・ご要望などいただいた内容を番組制作に活かしていく所存です。

以上